



優良牛馬が勢ぞろい!フェスタ家族連れで大賑わい



阿蘇市モーモーフェスタ & 第61回阿蘇地域畜産共進会（品評会）が、9月2日、畜協跡地（一の宮町宮地）で開催されました。会場では、馬車や乗馬によるホースセラピーやスケッチ大会、牛の首席当てゲーム、アトラクション、阿蘇米のつかみ取り、農産物販売、ヘルシーな「あか牛」のバーベキューなど様々な催しが行われ、多くの家族連れで賑わいました。農家の皆さんにとっても食材を通し消費者と触れ合えるいい機会となりました。

共進会では、阿蘇中部地区の畜産農家が、品質を極め飼育した牛馬117頭を披露。体型や色つやなどを競いました。今年は阿蘇清峰高校の生徒が審査の現場で目利きに挑戦。高校生大会に向け学習しました。



▲共進会のもよう

■共進会結果

＜各部門名誉賞首席＞

褐毛和種	子牛の部	山内 一意 (尾ヶ石支部)
	育成一部	中川 雅人 (尾ヶ石支部)
	育成二部	古澤 二男 (波野支部)
	登録牛の部	山口 正澄 (宮地支部)
黒毛和種	子牛の部	筑紫 一雄 (古城支部)
	育成一部	市原 伸博 (古城支部)
	育成二部	永富 久雄 (尾ヶ石支部)
	登録牛の部	高橋 忠治 (尾ヶ石支部)
種馬	子馬の部	松田 武 (黒川支部)
	育成馬の部	山口ヤエ子 (黒川支部)
	成馬の部	山口ヤエ子 (黒川支部)
乳用種	未經産牛の部	森本牧場
	経産牛の部	井上 栄一

＜グランドチャンピオン＞

肉畜の部 阿蘇品 豊



◀ホースセラピー



▼バーベキュー



▲古城保育園「まどか学童クラブ」による太鼓のアトラクション

▶試合



▶アトラクションのようす



本場韓国と日本選手白熱!テコンドー選手権



日韓親善を目的とした「第1回熊本オープンテコンドー選手権大会」が9月16日、阿蘇体育館で開催されました。

大会は熊本県テコンドー協会（樋口悦夫会長）が、本場韓国の選手を招いて毎年、阿蘇市で国際試合を開催していこうと立ち上げられたもので、初回となった今大会には、韓国選手団40人をはじめ、全国から有力選手が集合。総勢170人の選手が競技しました。また、アトラクションとして韓国の選手が高い飛び蹴りなど巧みな技を披露。本場の技に皆圧倒されました。

なお試合前日は阿蘇市内のホテルで歓迎レセプションがあり、テコンドーをきっかけに交流し阿蘇市の魅力も紹介されました。